

プラネット福祉用具アワード2026の投票結果を発表します。
 ベッド上での洗身を可能にした「介護用洗身用具Switle BODY」が二つ星を獲得、
 一つ星は「エニモモデル」など9製品！
 三つ星はありませんでした。

福祉用具プランナー研究ネットワーク（通称プラネット）は、第10回となる「プラネット福祉用具アワード2026」を実施しました。会員から寄せられた16製品がノミネートされ、昨年に引き続き福祉用具プランナー資格者にも投票を呼びかけ、2月25日までの2週間で投票が行われました。票が割れた今回は三つ星はなく、二つ星1製品、三つ星8製品が選定されました。

「革新性」と「支援力」の二つ星に選ばれたのは「介護用洗身用具 switle BODY（株式会社シリウス）」で、ベッド上で洗身が出来る機能や短時間での準備、少ない水量への評価の声が多く寄せられました。

一つ星では、「介護リフトつるべ-BB1セット（株式会社モリトー）」や「エニモモデル（株式会社ケーブ）」など、複数回の受賞経験のある企業もありましたが、持ち運びもできる電動車いすの「折りたたみ式電動車いすQUICKIE Q50Rカーボン（サンライズメディカルジャパン株式会社）」や、前後できる座面に立ち上がり補助を加えた「ピタットチェアアシスト（株式会社オフィス・ラボ）」、衝撃吸収性を加えた床素材の「ころやわ（株式会社エクセレントケアサポート）」など、特徴のある製品が選定されました。

プラネットでは4月16日に大阪インテックスで開催されるバリアフリー展において授賞式および、記念展示を行ないます。ぜひ、ご取材のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 受賞製品



三つ星

該当なし



二つ星

革新性・支援力

○介護用洗身用具 switle BODY（株式会社シリウス）



- 自立度が下がった自分が入浴介護される状態になった時に、服を脱がされ、浴室まで連れられてお湯につかったりシャワーを浴びたりは体力温存の見地からも、億劫になると思う。そんな時ベッドの上で清拭の手軽さで体を洗ってくれるのはありがたい。（福祉用具貸与）
- ベッド上での洗体の負担が少ないと思います。特に水の処理がいらぬのが良いと思います。（理学療法）
- 施設でベッド上清拭のみで済まされていた方への選択肢になるのはもちろん、訪問介護や訪問理美容にも親和性が高い商品だと思う。（理学療法）
- これだけ各福祉用具が進歩してるのに在宅での保清等に関しては電子レンジで温めたタオルで身体を拭くなど未だオーソドックスな形での支援が続いてる様に感じます。準備から支援実施、後片付けまでの行程をスムーズに行えるのが魅力的です。ヘルパーの支援の手助けとなることを願って推薦させて頂きました。（介護職）



一つ星
革新性



○折りたたみ電動車いすQUICKIE Q50 R カーボン
(サンライズメディカルジャパン株式会社)

- 軽くて丈夫、使う時間と場所を選ばない。つまりは、健全な日常を再現できる可能性はとても大切だと思う。(福祉用具貸与)
- QOL・・・生活の質を上げる事、長距離の移動を可能にする電動車椅子の普及によってそれが満たされていますが、例えば、新しい服を着て出かける時の『ワクワク感』の様に、この車椅子を使って出かけたと思わせる様なデザイン、フォルムがとにかく格好良いです。そういう気持ちにさせることもQOLの一つですよ。『おしゃれ・格好良さ』を追求していくのも福祉用具には必要だと思いました。(介護職)
- 電動車椅子は重たいものという概念を変えられる技術の進歩に感動です。(作業療法)
- 電動車椅子の重量によって行動が制限されていた課題に向き合った商品である点を評価 (障害福祉関係者)



一つ星
革新性



○ピタットチェア アシスト (株式会社オフィス・ラボ)

- 回転ロック機能に+前後の動きが必要な方にドンピシャでした。(福祉用具貸与)
- 電源が要らないのに移動用リフトとして貸与可能なことが驚きです。床座から椅子が必要な生活になった時に、イスの選定をお願いされることがあります。座面が回転するがロックが掛かり、前後のスライドもできるため、活用できる幅を非常に大きい、販売品として扱っていたピタットチェアが介護保険を使用してのレンタル可能になったことで、立ち座りを補助する機能がついた。リビングの椅子ならまずこれを提案します。(福祉用具貸与)
- Fitの販売では「介護保険に該当しないのは残念」と感じていましたが、昇降機能を付加したことで介護保険対応に。メーカーの努力に感謝です。(研究・研修)
- 見た目は使いにくいように見えたが、実際に使ってみると立ち上がりしやすい。方向転換もスムーズであった。在宅で使えそう (作業療法)



一つ星
普及力



○すりてあN手すり (株式会社タマツ)

- 手すり部分の握りやすさや台設置など汎用性が高く、賃貸住宅への支援の際に有効。(理学療法)
- 平面手すりの圧倒的安定性と使いやすさは、もっともっと認知されるべきだと思います。(福祉用具貸与)
- 手すりの組み合わせバリエーションが増えたことで対欧範囲が拡大、普及力を増したと感じます。(研究・研修)
- 使い勝手が良さそうです。(作業療法)
- すりてあに合わせてコーディネートできる。(福祉用具貸与)



一つ星
普及力

○シン・ウルトラシリーズ

(日進医療器株式会社)



- 従来品より人気商品後継機種であり改良後も容易に座位姿勢保持が可能のため(福祉用具貸与)
- 従来のウルトラシリーズをアップデートし、より使いやすくなりデザイン性も増したものになっているため。(福祉用具貸与)
- 使い勝手の良い車いすだと思います。(福祉用具貸与)
- 旧タイプから人気のシリーズで使いやすい点。(福祉用具貸与)
- 長年現場の意見を取り入れ、商品の改善に努めている点(福祉用具貸与)



一つ星
普及力

○EニモRモデル

(株式会社ケーブ)



- ポジショニングピロー自体まだまだ現場への普及がされていない中、ピローとしての機能性、デザインに加えて洗浄や消毒への耐久性も合わせて普及への後押しになりそう(理学療法)
- クッションに紺色の異素材が使用されており、目印になる為ポジショニングの苦手意識が解消されると思います(理学療法)
- ポジショニングクッションの数が少ないほど、介護者がポジショニングを行う頻度が高くなりやすいと思われます。30度側臥位対応のCタイプや下肢対応のWタイプは特に、その点に貢献でき、普及しやすいと考えます。(理学療法)
- だれでも使える。ポジショニングへチャレンジする施設や家族にお届けしたい製品。半側臥位を作るにはそれなりの大きさ、長さが必要であるという認識を広めていける製品。(福祉用具貸与)



一つ星
支援力

○介護リフトつるべ-BB1セット

(株式会社モトロー)



- 従来品に比べ、ティルリクのような大型車いすでの操作性が格段に向上したと感じます。支援力に一層の磨きをかけてお値段据え置きが嬉しいです。(研究・研修)
- 操作方法とスリングの設置を覚えてしまえば、リモコン操作により安楽な移乗が行え、身体への負担・介護負担の軽減につながる力が最もあると感じたため。(福祉用具貸与)
- ベッドの各角に支柱を持ってこれるので、設置できる自由度があがった。(介護職)
- 使い勝手が向上しているため(研究・研修)



一つ星
支援力



○ITSUMO 3

(アーバンテック)

- 季節によっては徘徊により命の危険性があつたり介護負担が大きい、細かい位置が把握できる機器としては素晴らしい（福祉用具貸与）
- 社会的に大きな課題となる認知症にフォーカスし、IOTと連携する事で本人や家族の負担が軽減でき、介護サービス全員でサポートできるアイテムなので選びました。（福祉用具貸与）
- 現状、認知症、そして徘徊に関して有効な数少ない福祉用具の一つ。中でも、性能や使いやすさ等他に代替することができない。ITSUMO 2よりも性能や使いやすさなどが上がり、よりご本人様の安全とご家族様の安心に貢献できる福祉用具だと思います。あとは厚生労働省がGPS機能付きの福祉用具に対してもっと寛容なってもらえれば・・・（福祉用具貸与）
- 靴自体が履きやすい形状に変わり、デザインも優しい雰囲気になっている。またGPS本体も甲部分に入れるようになったことで出し入れもしやすく、充電もしやすい。GPSを導入したいタイミングで「新しい靴に変える」ということ自体は、なかなか認知症のご本人様に馴染まないという課題はのこっているものの、かなり前進したように思う。（ケアマネ）



一つ星
特別賞



○ころやわ®

(株式会社Magic Shields)

- 転倒を予防するのではなく転倒後を予防できる！！（福祉用具専門相談員）
- 在宅や施設など色々な場所での利用が可能で、介護現場で必ずと言っていいほど起きる、転倒にフォーカスしたアイテムでとても良かった。（福祉用具貸与）
- 乗った感じ普通の床と変わらない硬さで本当に大丈夫かと思いましたが、実際に膝を着いた時のクッション性にびっくりでした。（理学療法士）
- ベッドから転倒した後に対応する商品が、今まであまりなかった点。（介護職）
- 転倒の恐れある方への普及が見込まれるから。（ケアマネ）
- 介護施設や高齢者住宅での転倒によるリスク回避としてよい。（福祉用具貸与）

2. 授賞式について

プラネット福祉用具アワード2026の授賞式をバリアフリー2026メインステージで開催、プラネットブースでは受賞製品の展示を行います。

- プラネット福祉用具アワード2026授賞式
場所：インテックス大阪・インテックスプラザ イベントステージ
日時：2026年4月16日（木）12：30～
受賞各社による受賞製品ミニプレゼンを実施します。
- プラネットブース
場所：5号館（5-301）
展示会期間中、受賞製品を展示します。



授賞式の様子（2025年バリアフリー展）

3. プラネット福祉用具アワードの趣旨・目的

国内外の製造者を問わず、日本国内で発表される福祉用具の中から優秀であると支持を集める製品を選定し、「プラネット福祉用具アワード」の賞を贈呈することにより、その開発・製造事業者を称え、一層の性能・品質・安全の向上を促すと共に、それをもって家族やケアスタッフ等介護者を含めた利用者の仕事や生活の質の向上に寄与します。また、福祉用具プランナー研究ネットワーク会員が、より深く福祉用具の性能・品質・安全についての知識を探求し、相互の意見に触れる機会となることを目的とします。

4. 賞の決定と種類

候補製品（ノミネート）の中から、プラネット個人会員（正会員・準会員）の投票により、次の3つの基準により優れた製品を選定します。基準ごとに上位3製品を選び、ひとつの基準について星マークをひとつ付与することにより、「一つ星」から「三つ星」の賞となります。（2025年からは投票の範囲を福祉用具プランナー資格者に拡大しました。）

- （1）革新性～製品化された技術やアイデアが革新的で評価できる
- （2）普及力～価格やデザイン、サイズなどが秀でており、普及力が大である（見込まれる）
- （3）支援力～現場での課題を解決できる力が大である（期待できる）

※各カテゴリーでは上位とはならないものの、ほかの受賞製品よりも総得票では勝っているなど、一定の評価を得た製品については、「特別賞」として表彰する。

5. 福祉用具プランナー研究ネットワークについて

福祉用具および、その適合等関連知識と技術を公益財団法人テクノエイド協会が認定する「福祉用具プランナー」資格取得者（約14,000人）を中心として、平成26年に発足した任意団体です。現在の会員数は全国に約350名、知識や技術の共有を通してさらなる資質向上を目指すための研究と相互研鑽を行なうことを趣旨として、各地でセミナーを開催するなどの活動をしています。

【公式ホームページ：<https://www.fukushiyougu-plannet.com/>】

本発表のお問い合わせ先

福祉用具プランナー研究ネットワーク アワード担当 伊藤勝規

連絡先 メールアドレス（所属先直通） itou@normalization.jp

（プラネット事務局） jimukyoku@plannet.gr.jp